2022年度当初予算 ~市民の力でつくる 持続可能なまちづくり予算~

間財政課 ☎56-0606

新年度予算は、コロナ禍によって市税の減収を見込んだ前年度に対して増額となっていますが、毎年増加し続ける扶助費や公債費などの義務的な経費を賄いつつ、第6次総合計画「ながくて未来図」にある主要な事業などを着実に実施するため、行政改革に関する各種取り組みを推進していくことで歳出抑制に努めながら必要な経費を配分し、予算を編成しました。また、2050年カーボンニュートラルを目指し、環境に配慮した持続可能なまちづくりを市民とともに実施していくための予算も配分しています。

各会計種別ごとの予算規模や主な事業は、以下のとおりです。詳細は市HPへ。

会計名	2022年度	2021年度	差引	増減率
一般会計	214億1,000万円	203億4,000万円	10億7,000万円	5.3%
特別会計	90億733万円	89億8,531万円9千円	2,201万1千円	0.2%
企業会計	22億5,640万9千円	22億8,211万9千円	△2,571万円	△1.1%
合 計	326億7,373万円9千円	316億743万円8千円	10億6,630万1千円	3.4%

特別会計とは、一般会計と財布を分けて、収支を管理しているものです。(例)国民健康保険特別会計企業会計とは、地方公営企業法の財務規定等を適用した会計です。(例)下水道事業会計

予算の主要・新規事業・・・・・・・・

新年度の主要・新規事業の一部をテーマ別に紹介します。

カーボンニュートラルを目指して

脱炭素社会の実現に向けた取り組みを推進します(エコチャレンジなど)。

子どもが元気に育つまち

小規模保育事業所1か所を開設するため、事業者に対し整備費を補助します。

みんなで未来へつなぐ 緑はまちの宝物

自然環境保全事業の実施 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 事業費 約524万円

市民とともに、第29回湿地サミットを開催します。

誰もがいきいきと安心して暮らせるまち

市役所や保健センターの防災機能強化を図ります(自家用発電機、窓ガラスフィルム等設置)。

いつでもどこでも 誰とでも 広がる交流の輪

古戦場公園再整備事業の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 事業費 約4,236万円

歴史や交流の拠点として、古戦場公園を再整備します。

あえて歩いてみたくなるまち

児童遊園管理事業の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 事業費 約2,313万円

寺山児童遊園および大草児童遊園の遊具の更新を行い、長寿命化を図ります。